

社 会 教 育 委 員 名 簿

任命理由	所 属	氏 名	備考
社会教育の関係者	那珂川市婦人会	池 田 穂 波	
	那珂川市文化協会	柴 田 秀 子	
	那珂川市スポーツ協会	坂 井 久 美 子	
	那珂川市区公民館連絡協議会	山 崎 貴 裕	
	那珂川市子ども会育成会連絡協議会	渡 邊 一 正	
社会教育の関係者 家庭教育の向上に資する 活動を行う者	那珂川市立小・中学校PTA連絡協議会	結 城 弘 二	新 任
	那珂川市立小・中学校読書ボランティア連絡会	田 中 絹 代	新 任
	那珂川市青少年育成市民会議	谷 川 久 美 子	
学校教育の関係者	那珂川市校園長会 (中学校代表)	佐 藤 茂 史	新 任
学識経験のある者	元九州女子大学 教授	大 島 ま な	

任期:令和6年6月1日~令和8年5月31日

令和 6・7 年度 社会教育委員の会研究テーマ

《研究テーマ》

社会教育の質の向上～団体間のパートナーシップについて～

《活動内容》

- ・つながりづくりから学びの場をデザイン
- ・各社会教育事業の確認・検証

《テーマ設定理由》

本市では、各種社会教育事業を行い、社会教育の推進に努めているが、地域におけるつながりの希薄化、多様な価値観など、複雑化する課題と社会の変化の中で、市民の社会教育への関心は高いとはいえない状況である。

社会教育行政として、市民の主体的な学びを推進・支援していくうえで、市民にとって参加したいと思える魅力的な事業を展開し、また、地域における社会教育活動を充実させ、学びを広げていくために、令和 6・7 年度については、「社会教育の質の向上～団体間のパートナーシップについて～」をテーマに、調査・研究を進めて行くこととしたい。

令和6年度 那珂川市社会教育委員会 年間活動報告

開催日時		会場	議題
① 那珂川市社会教育委員＜定例会議＞			
1	6月24日(月)19:00～	中央公民館講堂	＜委嘱状交付＞ ・令和6・7年度の活動方針について ・令和6年度年間活動計画について ・令和6年度社会教育関連事業等年間計画について ・令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会について
2	8月26日(月)19:00～	中央公民館講堂	・テーマに関する調査、研究について ・令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会について
3	11月18日(月)19:00～	中央公民館 第3学習室	令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会について
4	1月20日(月)19:00～	中央公民館 第3学習室	・テーマに関する調査、研究について ・令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会について
5	3月17日(月)19:00～	中央公民館 第3学習室	・テーマに関する調査、研究について ・社会教育事業(高砂大学、家庭教育学級)の確認・検証について
② 選択式市内研修			
1	令和7年2月9日(日)	中央公民館講堂	那珂川市公民館大会
③ 筑紫地区社会教育委員連絡協議会(※委員長と事務局が出席)			
1	7月1日(月)	那珂川市	・令和6年度事業計画について ・令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会について
2	9月11日(水)	那珂川市	・令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会について ・令和6年度福岡ブロック社会教育委員研修会について
3	令和7年3月27日(木)	那珂川市	・令和6・7年度筑紫地区社会教育委員研修会について ・令和6年度事業報告について
④ 外部研修			
1	10月18日(金)	リーパスプラザ こが	福岡ブロック社会教育委員研修会
2	10月31日(木)	そびあしんぐう	福岡県社会教育研究大会
3	11月7日(木)～8日(金)	鹿児島県	九州ブロック社会教育研究大会
4	12月4日(水)	那珂川市	筑紫地区社会教育委員研修会

令和7年度 那珂川市社会教育委員会 年間活動計画(案)

開催日時		会場	議題
① 那珂川市社会教育委員<定例会議>			
1	6月23日(月)19:00~	中央公民館 第1学習室	<委嘱状交付> ・令和6・7年度の活動方針について ・令和7年度年間活動計画について ・令和7年度社会教育関連事業等年間計画について ・テーマに関する調査、研究について
2	8月25日(月)19:00~	中央公民館 第3学習室	テーマに関する調査、研究について
3	11月25日(火)19:00~	中央公民館 第3学習室	テーマに関する調査、研究について
4	1月26日(月)19:00~	中央公民館 第3学習室	・テーマに関する調査、研究について ・令和6・7年度の活動の振り返りについて ・令和8・9年度の活動方針について
5	3月23日(月)19:00~	中央公民館 第3学習室	・令和6・7年度の活動の振り返りについて ・令和8・9年度の活動方針について
② 選択式市内研修(※どちらか一方に参加。費用弁償・委員報酬支給あり)			
1	10月8日(水)	ミリカローデン 那珂川	那珂川市教育研究会
2	令和8年2月8日(日)	中央公民館講堂	那珂川市公民館大会
③ 筑紫地区社会教育委員連絡協議会(※委員長と事務局が出席)			
1	5月28日(水)	大野城市	・令和7年度事業計画について ・令和7年度福岡ブロック兼筑紫地区社会教育委員研修会について
2	8~9月頃	大野城市	令和7年度福岡ブロック兼筑紫地区社会教育委員研修会について
3	令和8年1月頃	大野城市	・令和7・8年度筑紫地区社会教育委員研修会について ・令和7年度事業報告について
④ 福岡県社会教育委員連絡協議会(※副委員長のみ出席)			
1	7月9日(水)	吉塚合同庁舎	福岡県社会教育委員連絡協議会 第1回評議員会
⑤ 外部研修			
1	7月1日(火)	県立社会教育 総合センター	市町村社会教育委員新任者研修
2	10月17日(金)	大野城まどかぴあ	福岡ブロック社会教育委員研修会 ※筑紫地区社会教育委員研修会を兼ねる
3	11月13日(木)~ 14日(金)	アクロス福岡	九州ブロック社会教育研究大会

令和 7 年度 福岡ブロック社会教育委員研修会実施要項 (案)
(令和 7 年度 筑紫地区社会教育委員研修会を兼ねる)

1 趣 旨

令和 5 年 6 月 16 日に新たな教育振興基本計画が閣議決定され、令和 9 年度までに達成する今後の教育の方向性が示された。そのポイントとなるコンセプトは「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」の 2 つである。

特に社会教育の現場では、活動を担い・支える人材の不足や後継者へ繋いでいく社会の創り手の問題は喫緊の課題となっており、「社会教育振興に関する調査研究報告書」においても毎年「人員体制」の解決が最も高い数値となっている。

今後、各市町で行われている社会教育活動が継続・発展していく上で、社会の創り手に焦点を当てた本研修会は大変意義があり、明日の社会教育活動推進への糧となるものと期待している。

2 テーマ

「社会教育活動を推進する担い手を育てる・持続させていく新たな仕掛けについて」
～社会の創り手を育てる・繋いだ具体的な実践から学び合おう～

3 主 催 福岡県社会教育委員連絡協議会
福岡県教育委員会

4 主 管 福岡ブロック社会教育委員研修会実行委員会
筑紫地区社会教育委員連絡協議会

5 後 援 大野城市教育委員会

6 期 日 令和 7 年 10 月 17 日 (金) 13:00～16:10 (受付 12:30～)

7 会 場 大野城まどかぴあ 大ホール (大野城市曙町 2 丁目 3-1)

8 参加者 社会教育委員、社会教育・生涯学習関係者、その他社会教育活動を担っている者

9 日 程

12:30	13:00	13:15	13:20	14:40	14:50	16:05	16:10
受付	開 会 行 事	パネルディスカッション			休 憩	講 演	閉 会 行 事

○ 開会行事 13:00~13:15

- ・実行委員長あいさつ（大野城市社会教育委員の会 議長）
- ・主催者あいさつ（福岡教育事務所）
- ・来賓あいさつ（大野城市教育委員会 教育長）

○ パネルディスカッション 13:20~14:40

- ・パネリスト① 粕屋町社会教育委員の会 代表 菊池 政司 氏
粕屋町教育委員会 社会教育課 社会教育主事 安武 由晴 氏
報告「子ども寺子屋事業の研修会を通じた社会教育委員の人材育成と
子ども支援のゆるやかなネットワークづくり」
- ・パネリスト② 大野城市社会教育委員の会 社会教育委員 永野 薫子氏
大野城市教育委員会学校・地域連携課 地域連携担当指導主事 田中 義人氏
報告「家庭教育学級事業の担い手の意識を高め、新たな担い手を育て・持続させている取組」
- ・アドバイザー 西九州大学 副学長 上野 景三 氏
- ・ファシリテーター 福岡教育事務所 社会教育主事 藤原 紀世子 氏

○ 休憩 14:40~14:50

○ 講演 14:50~16:05

演題「 未 定 」

講師 西九州大学 副学長 上野 景三 氏

<講師紹介>

- ・西九州大学 副学長

子ども専攻 地域生活支援学専攻 子ども学科 教授

- ・専門分野：教育学、社会教育学・生涯学習論

- ・所属学会：日本社会教育学会、日本公民館学会 ほか

- ・主な役職等：H27年12月~H30年12月 日本公民館学会 会長

令和元年10月~令和3年5月 全国社会教育学会 会長 ほか多数

- ・主な著書：「人口減少社会における社会教育の条件整備の行方」（2024年8月著）

「社会教育と福祉と地域づくりをつなぐ

日本・アジア・欧米の社会教育職員と地域リーダー」（2019年3月著）

ほか多数



○ 閉会行事 16:05~16:10

- ・次回開催地あいさつ（糸島市社会教育委員の会）

令和7年度
第55回九州ブロック社会教育研究大会福岡大会
開催要項（第1次案内）

1 趣 旨

人口減少、少子化の深刻化、地域コミュニティの希薄化、グローバル化の進展等により、将来の予測が困難な時代になった今日、学校・社会の複雑化・困難化した課題の解決や人生100年時代、共生社会、「こどもまんなか」社会の実現に向けて、社会教育に求められる役割やニーズが変化してきています。

そこで、本大会のテーマを「社会教育の可能性～新しい時代の風 地域コミュニティを支える社会教育の実践～」とし、地域課題の解決に向かう各県の実践や新たなひと・もの・こととの連携・協働等を交流することとおして、これからの新しい時代における社会教育の在り方や可能性を考える契機とします。

2 研究テーマ

社会教育の可能性～新しい時代の風 地域コミュニティを支える社会教育の実践～

3 主 催

九州ブロック社会教育委員連絡協議会、一般社団法人全国社会教育委員連合
福岡県社会教育委員連絡協議会、福岡県教育委員会

4 後 援（申請予定）

佐賀県教育委員会、長崎県教育委員会、大分県教育委員会、熊本県教育委員会、宮崎県教育委員会、
鹿児島県教育委員会、沖縄県教育委員会、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会、福岡県、福岡市、
北九州市、福岡県市長会、福岡県町村会、福岡県市町村教育委員会連絡協議会、福岡県小学校長会、
福岡県中学校長会、福岡県公立高等学校長協会、福岡県特別支援学校長協会、福岡県PTA連合会、
福岡県公立高等学校PTA連合会、福岡県特別支援学校PTA連合会、福岡県子ども会育成連合会、
日本ボーイスカウト福岡県連盟、一般社団法人ガールスカウト福岡県連盟、
福岡県地域婦人会連絡協議会、福岡県公民館連合会

（順不同）

5 期 日

令和7年11月13日（木）～14日（金）

6 会 場

第1日（11月13日）	理事会・運営委員会	アクロス福岡606会議室
	分科会打合せ	アクロス福岡607会議室
	第1～第4分科会	アクロス福岡（イベントホールA・B、国際会議場、大会議室）
第2日（11月14日）	全体会	アクロス福岡イベントホール

7 参加者（県内 450人 県外 400名 計 850名 予定）

九州各県・各市町村社会教育委員及び各市町村教育委員、生涯学習・社会教育関係職員、
学校教育関係職員、公民館・コミュニティ関係者、社会教育関係団体関係者 他

8 参加費

3,500円(資料代を含む)

9 日程

11 月 13 日(木)	10:00		11:30		12:20 13:00		16:00	
		理 事 会 運営委員会			分科会受付	分 科 会		
		分科会打合せ						
11 月 14 日(金)	9:30		10:10 10:30		12:00 12:10			
		全体会受付	開会行事	記念講演 (シンポジウム)	閉会行事			

10 分科会

	テーマ	討議の視点	事例発表者	司会者	助言者
第1分科会	つながりづくり 地域づくり	地域の課題解決 に向けた基盤、つ ながりづくりの取 組	《福岡県》	【福岡県】	【長崎県】
			《長崎県》		
第2分科会	持続可能な社会 の担い手の育成	地域活動参画に つながる人材の 育成・確保	《沖縄県》	【沖縄県】	【宮崎県】
			《宮崎県》		
第3分科会	誰もが学び続け ることができる、 学びたくなる 環境づくり	デジタルやSNS 等を活用した取 組	《熊本県》	【熊本県】	【佐賀県】
			《佐賀県》		
第4分科会	学校・家庭・地域 の連携・協働	社会全体で子ど もを育てる仕組 みづくり	《大分県》	【大分県】	【鹿児島県】
			《鹿児島県》		

11 記念講演 (11月14日 10:30~12:00)

講 師：中央教育審議会「社会教育の在り方に関する特別部会」臨時委員

島根県教育委員会 教育長 野津 建二(のつ けんじ) 氏

演 題：地域コミュニティを支える社会教育の可能性(仮)

新しい時代の風 もっと楽しく！ 社会教育

令和7年度
第55回
九州ブロック
社会教育
研究大会
福岡大会

開催日時（場所）

11/13 木 分科会（アクロス福岡内各会場）
受付12:20～

14 金 全体会（アクロス福岡イベントホール）
受付9:30～

社会教育の可能性

～新しい時代の風 地域コミュニティを支える社会教育の実践～

13 木 13:00～

第1分科会／

つながりづくり
地域づくり

《討議の視点》
地域の課題解決に向けた基盤、
つながりづくりの取組

第2分科会／

持続可能な社会の
担い手の育成

《討議の視点》
地域活動参画につながる人材の
育成・確保

第3分科会／

誰もが学び続けることができる、
学びたくなる環境づくり

《討議の視点》
デジタルやSNS等を活用した
取組

第4分科会／

学校・家庭・地域の
連携・協働

《討議の視点》
社会全体で子どもを育てる仕組
みづくり

14 金 10:10～開会行事 10:30～記念講演

1984年4月、島根県庁入庁。教育庁社会
教育課長、総務部財政課長、政策企画局長
等を経て、2021年7月に島根県教育委員
会教育長に就任。社会教育の力で地域づく
りを進めている島根県を牽引している。

講師／ 中央教育審議会「社会教育の在り方に関する特別部会」臨時委員
島根県教育委員会 教育長 野津 建二 氏

演題／ 地域コミュニティを支える社会教育の可能性（仮）

対象 九州各県の社会教育に関心のある方 参加費用 3,500円

【主催】九州ブロック社会教育委員連絡協議会、一般社団法人全国社会教育委員連合
福岡県社会教育委員連絡協議会、福岡県教育委員会

福岡県教育庁教育振興部社会教育課（担当：矢 野）

092-643-3887

